

平成22年6月吉日

認定NPO法人マナーキッズプロジェクト

## 「第6回文部科学大臣杯マナーキッズ®テニス全国小学生団体戦」 参加小学生募集のご案内

財団法人日本テニス協会が主催しておりました文部科学大臣杯マナーキッズテニス小学生団体戦は、平成22年度より、認定NPO法人マナーキッズプロジェクトが主催することに変更になりました。

この「マナーキッズ®プロジェクト」は、子ども達に、専門家による挨拶、礼儀作法の基本的マナーの習得、スポーツマンシップの体得、文武両道で世界に通用する背骨ある人材育成も視野に入れております。また、年々進む子供の体力・運動能力の低下に歯止めをかけるとともに、運動で知性を育むことをも念頭に置いております。

このプロジェクトの一環として「第6回文部科学大臣杯マナーキッズ®テニス全国小学生団体戦」を下記の要領で開催致しますので、奮ってご参加下さい。

記

- 1 開催期日：平成22年12月11日（土）11時開会式（9時30分受付開始）  
12日（日）10時試合開始（9時受付開始）

試合終了後閉会式

出場者は、原則として開会式から閉会式まで参加して下さい。なお、やむを得ない事情で第二日目を参加できない場合は、12月12日（日）16時までに大会本部までご連絡下さい。

- 2 主催：認定NPO法人マナーキッズプロジェクト
- 3 後援：文部科学省 神奈川県教育委員会、横浜市市民局、財団法人日本体育協会  
日本スポーツ少年団 財団法人日本テニス協会
- 4 協力：小笠原流礼法 鈴木万亀子総師範 社団法人日本テニス事業協会 社団法人日本プロテニス協会 NPO法人日本シニアテニス連盟
- 5 協賛：特別協賛・・・三菱東京UFJ銀行、メガスポーツ  
協賛・・・ソニー生命、橋本総業、日本児童教育振興財団、帝人、  
三菱商事、安川電機、KDDI、第一学習社、ワイエスシー  
ANA、ヨネックス、ダンロップ、サイモンズ  
(平成22年6月1日現在)
- 6 開催場所：横浜国際プール  
224-0021 横浜市都筑区北山田 7-3-1  
電話 045-592-0453 FAX045-592-1402

電車 横浜市営地下鉄グリーンライン「北山田駅」から徒歩5分、  
東急田園都市線「鷺沼駅」からバスで約15分「稲荷坂」下車徒歩  
10分

- 7 **参加対象**：小学校1年生～6年生、なお、マナーキッズテニス教室受講者（修了証書持  
参者）に限り、同じ都道府県内の異なる小学校児童とチーム編成が可能です。
- 8 **競技方法**：小学校・総合型地域スポーツクラブ・NPO スポーツ団体・スポーツ少年団  
別、各学年別・男女別団体対抗戦（特定の学年だけに限定して参加するこ  
とを認めます）及び低学年の部、高学年の部団体対抗戦
- 9 **チーム編成**：各学年 単2、複1（単、複重複出場可）、1チーム 2名～6名。
- 10 **参加チーム数**：各学年 男子24、女子24チーム以内
- 11 **試合方法**：
  - (1) コートサイズ 6.1m×13.4m
  - (2) ネット 高さは中央部で80cm、支柱（サイドポスト）で85cm  
（低学年は約10cm低いネット使用）
  - (3) 得点 9点先取（8対8になった場合は次のポイントで勝負を決するサドン  
デス方式）、コンソレーションは、7点先取とします。
  - (4) コートチェンジ  
シングルス、ダブルスともコートチェンジは行いません。その代わり、チ  
ーム同士の挨拶の後、ジャンケンをし、勝ったチームは、どちらのサイ  
ドで試合をするかを選べます。
  - (5) サービス
    - ・サービスは相手コートの対角線半分内に落とします。
    - ・適切な領域内に落とせなかったサービスの場合、2回目のサービスを行え  
ますが、これも失敗すればサーバーが得点を失います。
    - ・サービスはベースライン後方から行って、右の場所から左の順になります。
    - ・サービスはオーバーハンドまたはアンダーハンドで行えますが、ボールを  
打つ前にバウンドすることは許されません。
    - ・サービスしたボールは一度バウンドさせてから打たなくてはいけません。も  
し、レシーバーがボールをバウンドしないうちに打つとレシーバーは得点  
を失います。
    - ・サービスはプレーヤー同士2点ごとに交代して行います。
    - ・サービスしたボールがネットにあたって相手のサービスエリアに落ちたな  
らば、もう一度サービスを行うことができます。
  - (6) プレー
    - ・サービスを受ける時以外、プレーの間、競技者はボールのバウンドする前  
後に打つことができます。

(7) ダブルス

- ・4人の競技者は順番に2点ごとのサービスを行う時を除いて、全てシングルスと同じ規則となります。すなわち、最初の2点をサービスするパートナーは5点、6点目にサービスすることになります。

(8) 審判

高学年はセルフジャッジ（審判はつきますが、ラインのセーフかアウトの判定は、選手が判定します。但し、審判が選手の判定を覆すことがあります）  
低学年は審判が判定します。

12 使用球：

高学年・・・ダンロップ（小）

低学年・・・ヨネックス（小）

13 使用ラケット：

マイラケット使用可（但しショートテニス用23インチ以下に限定）

大会本部で用意するラケット使用可。

14 順位決定方法：

- ・各学年別・男女別、小学校・総合型地域スポーツクラブ・NPOスポーツ団体・スポーツ少年団別団体対抗戦

各学年別にトーナメント方式により試合を行い優勝、準優勝、3位チームを決定します。但し、チーム数により、リーグ戦（総当たり）方式とすることがあります。

併せて、各学年別・男女別団体対抗戦の成績を次によりポイント換算し、その合計点により、低学年の部（1～3年）、高学年の部（4年～6年）の総合優勝、総合準優勝、総合3位チームを決定します。なお、同点のチームが複数あった場合は、直接対戦で勝ちが多いチーム、勝ち数と同じ或いは、直接対戦が無かった場合は、両チームのエース同士のシングルスを行い、勝者のチームを優勝とします。その他、複雑なケースが起った場合は、大会本部で検討の上、順位を決定することがあります。

文部科学大臣賞を交付する者及びその数は次の通りです。

賞状：高学年の部（4年～6年）総合優勝 男子1チーム及び女子1チーム

低学年の部（1年～3年）総合優勝 男子1チーム及び女子1チーム

大臣杯：高学年の部（4年～6年）総合優勝 男子1チーム及び女子1チーム

低学年の部（1年～3年）総合優勝 男子1チーム及び女子1チーム

優勝	準優勝	ベスト4	ベスト8	ベスト16	初戦敗退
100	70	50	35	25	18

- ・コンソレーション

各種目で1回戦負け、2回戦負け等初日の敗退チームについては、第1日目と第2日目でコンソレーション試合を行います。時間の関係で全ての試合は出来ない事が

あります。

#### 15 マナーキッズ大使の選考：

大会参加者の中からマナーキッズ大使を選考し、次の通り海外に派遣します。

(1) 派遣時期：平成23年8月初旬～中旬

(2) 派遣先：YMCA ダイナミックサマーキャンプ（於：フロストバレー・ニューヨーク州・USA）

(3) 派遣人員：男女若干名（高学年の部から選出）

(4) 選考基準：試合結果・マナー・感想文、運動能力テスト・面接等を基準に入れ、主催者が選考します。

(5) 事前研修：マナーキッズ大使としてふさわしい行動、言動がとれるよう平成23年3月24日（木）、25日（金）の両日、千葉県柏市吉田記念テニス研修センターにおいて事前研修を行ないます。保護者も必ず事前研修に参加して下さい。選手及び保護者が事前研修に参加できない場合は、マナーキッズ大使対象外となりますのでご留意下さい。マナーキッズテニス教室未受講者は、海外遠征までに受講して下さい。

(6) 内容：スポーツキャンプを通じ、アメリカの子ども達と交流します。

(7) 日程：19日間

16 参加費：1人 2,000円。

#### 17 応募方法

参加を希望されるチームは、別紙「参加申込用紙」に必要事項を記入の上、認定NPO法人マナーキッズプロジェクト「第6回文部科学大臣杯マナーキッズテニス全国小学生団体戦」事務局宛

住所 166-0002 東京都杉並区高円寺北3-22-3 デルコホームズ4階

10月29日（金）必着でお申込み下さい。

参加の可否を追って、連絡致しますので返信用封筒（A4サイズ、宛先記入、210円切手添付）を同封して下さい。

なお、「参加申込用紙」は上記事務局宛返信用封筒（宛先記入、80円切手添付）を同封の上、「参加申込用紙請求」と記入し、ご請求下さい。また、認定NPO法人マナーキッズプロジェクトホームページよりダウンロード出来ます。

#### 18 問い合わせ先

認定NPO法人マナーキッズプロジェクト「第6回文部科学大臣杯マナーキッズテニス全国小学生団体戦」事務局 倉片 允、吉岡聡子

電話 03-3339-6535 080-6526-5958 FAX 03-6426-1580

Email [office365@mannerkids.or.jp](mailto:office365@mannerkids.or.jp)

URL:<http://www.mannerkids.or.jp/>